

菊の花幼稚園

副園長 川名 ミカ

「そら」

川遊びに行く際は、
子ども達より一足先に先発隊が軽トラでようちえんを出発します。

長靴を持って靴を履き玄関から出ようとする、
年長組の子どもがひとり「今日は川？」と聞いてきました。

「そう！今日は年少さんが行かはる日やねん。」
と答えると「年少さんか…今日は雨降るかも。」
と天気予報でも見てきたのかさらっと返答。

「そうやねんな。
だから、川で遊んでおにぎりは、ようちえん帰って食べんねん。」と言うと、
「そうやな。年少さんやしそれがいいかも。」と保育者かと思うような発言。

そして最後に
「けど、今の曇は大丈夫かも。」と言ってその場を去ろうとするので
「いってくるね」と言うと彼は手を振って保育室の方へ向かっていきました。

ほんの数分数秒の他愛のない会話ですが、
ただ「川行くんやー」ではなく、
とても俯瞰的に物事を視ている事や、
「年少さんやしそれがいいかも。」という言葉には、
今までの自分の経験・体験があってこそ言葉にすることが出来たものだと思います。
そして、最後の曇の様子。
きっといろんな「そら」を見上げたことが彼にはあるのでしょう。

明日から夏休みになりますが、
皆さんもPCやアプリの天気予報ではなく、親子で「そら」を見上げてみてください。

